



地域福祉マッチング交流会 & サロン活動博覧会を開催!



笑いヨガ体験



小物づくり



福祉活動紹介

1月26日(土)、総合福祉センターにおいて町内福祉委員会やボランティア、福祉事業者、NPOなどが一堂に会する「地域福祉マッチング交流会 & サロン活動博覧会」を開催しました。当日は約300名の参加があり、生活支援コーディネーター(※)などの働きかけにより、会場のあちらこちらで活発な交流や情報交換がされていました。

※生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)

高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるよう、生活支援・介護予防を提供するための体制づくりを進める人。

特集 地域福祉マッチング交流会 & サロン活動博覧会

'19 3/15 第120号

編集と発行 / 社会福祉法人 安城市社会福祉協議会
〒446-0046 安城市赤松町大北78番地4(社会福祉会館内)
TEL 0566(77)2941・FAX 0566(73)0437
E-mail syakyo@city.anjo.aichi.jp <https://www.anjo-syakyo.or.jp/>



～新たな出会いがこれからの第一歩です～

地域福祉マッチング交流会 & サロン活動博覧会

多くの来場者で会場は熱気に包まれました！

地域住民、ボランティアやNPO、福祉事業者などがここで情報共有（交換）し、連携・協働のきっかけとなったり、団体間の相互協力を得る貴重な場にもなっています。

この事業は、町内福祉委員会や民生・児童委員など地域福祉活動を実践するみなさまと、関係団体や福祉事業者などが新たな出会いの場をつくることを目的として始めました。

1月26日(土)、総合福祉センターで開催した「地域福祉マッチング交流会&サロン活動博覧会」では、約300名の人にご来場いただきました。



開会式の様子（会長とハートン）



達人の特技披露の様子

笑いヨガやご当地体操などのステージ披露のほか、木工、カラーセラピー、組み紐、伝承折り紙などのテーブル実演もあり、参加者からは「自分の施設やサロンにこの人を呼んでみたいなあ。」といった声もあり、達人の技に熱い視線を注いでいました。

「特技や技能を活かして活躍の場を拡げたい」地域のサロンや福祉施設のレクリエーションなどで活躍できる達人をお招きし、さまざまな特技や技能を披露していただきました。

お招きしたくなるプロ級の達人コーナー

実際に小物づくりを体験し、材料の仕入れ先や金額、手順などをその場で確認することで、「うちのサロンや施設でも取り入れてみよう！」という声も聞かれ、サロンのメニューを増やすきっかけになりました。



ものづくりの実演の様子

「実際に体験できるいろいろなアイデア」町内福祉委員会やボランティア、市民活動団体などの6団体に地域のサロンなどで活用できる「ものづくりの技」を実演していただきました。

ものづくり広場

情報コーナー

「情報との出会いも
はじまりの一步」

市内のボランティア、市民活動団体および福祉事業者から寄せられた活動紹介パネルのほか、これまでのマッチング事例、特徴的なサロンの紹介パネルや各種PRチラシなど、活動につながる情報を掲示しました。

普段、知る機会のない団体の活動情報に強い関心が寄せられ、じっと読み込む来場者の姿や生活支援コーディネーターに質問を寄せる人も多くいました。まず関心を持つことが、今後の連携や協働につながります。



情報コーナーの様子

マッチング支援

「この出会いを
いつまでも大切に」

会場内には、各団体のつなぎ役として、生活支援コーディネーターを配置し、「この団体について詳しく知りたい」、「この人に依頼をしたいけど、どうしたらいいの?」といったさまざまな要望に対し、情報提供やマッチングの支援を行いました。

また、にぎやかな会場の雰囲気の後押しとなり、会場内の至るところで個々のマッチングが自然と行われ、膝と膝を突き合わせて相談している姿が多く見られました。

さらに、受付で配布したマッチングシートを活用し、交流会終了後も多くのマッチングが誕生していました。



マッチング支援の様子

カフェサロンコーナー

大山町福祉委員会のみなさまが、日ごろのサロンを再現した「カフェサロンコーナー」のおかげで、温かい飲み物を飲みながら、今後の連携・協働に関する話し合いやお互いの情報交換をする光景が多く見られました。

会場内は、真冬の1月開催にも関わらず、暖房も切って、上着を脱ぐほどの熱気で、参加者の真剣な顔、多くの笑顔であふれていました。



ご当地体操の様子

カフェサロンコーナーの様子



ご当地体操の様子

この事業では、「介護予防や見守り活動などを通して地域で活躍されている人へ少しでも多くの情報をお届けしたい」という想いで、市内の各種団体にご協力をいただき、マッチングシートや紹介パネル、事例紹介などの資料の掲示や設置を行いました。

当日のたくさんの方の情報や、数多くの出会いが今後の活動に活かされることで、個々のつながりが大きな輪となり、やがて安城市の地域福祉活動の更なる充実につながると思います。

安城市社協では、特技や技能を披露していただいた人の更なる活躍を願いながら、サロン活動のより一層の充実を目指して、今後も引き続き支援していきます。

お問い合わせは、各地区生活支援コーディネーター（各福祉センター内）、または安城市ボランティアセンターまでお気軽にご連絡ください。

問い合わせ先	電話番号
総合福祉センター	☎77-7888
北部福祉センター	☎97-5000
西部福祉センター	☎72-6616
作野福祉センター	☎72-7570
桜井福祉センター	☎99-7365
中部福祉センター	☎76-0090
安祥福祉センター	☎73-5757
明祥福祉センター	☎92-3641
安城市ボランティアセンター	☎77-2945

安城市ボランティアセンター に登録しませんか

安城市ボランティアセンターは、ボランティア活動を始めた人、すでに活動をしている人を支援しています。団体登録と個人登録があり、左記の支援を受けることができます。ぜひ登録ください。

【支援内容】

- ① ボランティア保険への加入（有料）
- ② 活動に関する情報の提供
- ③ 情報発信の支援
- ④ 福祉センターおよび社会福祉会館利用の支援
- ⑤ 印刷機材の使用およびチラシ用紙の支給
- ⑥ 助成金の案内
- ⑦ 備品の貸出し

詳しくはお問い合わせください。
※安城市社協ウェブサイトでもご案内しています。

問 安城市ボランティアセンター

☎ (77) 2945



介護者のつどい

	日時	場所	問い合わせ
介護者のつどい	4月10日（水） 午前10時～11時30分	中部福祉センター 教養娯楽室	中部福祉センター ☎76-0090
	4月13日（土） 午後1時30分～3時	北部福祉センター ホール	北部福祉センター ☎97-5000
介護者おしゃべりサロン	4月6日（土） 午後1時30分～4時	社会福祉会館 集会室	安城市ボランティアセンター ☎77-2945

※介護者おしゃべりサロンは当事者による自主グループです。

安城市社協へご寄付を いただきました

みなさまの心あたたまる善意にお礼申し上げます。

■善意銀行（1月分受付順／敬称略）

ふれあいダンスマオノウチ精工（株）▽北部福祉センター利用者▽日本モウルト工業（株）▽イノアック労働組合桜井支部▽イノアックコーポレーション 桜井事業所▽横山眞司▽太田勉（株）ニッセイ▽二本木公民館利用者▽桜井西町町内会▽岡谷鋼機（株）安城支店▽中村富士子▽匿名

■福祉基金（1月分受付順／敬称略）

安城市身体障害者福祉協会▽安城市町内会長連絡協議会▽安城市民生児童委員協議会▽国際ソロプチミスト安城▽安城市福祉まつり実行委員会

■物品（1月分）

安城市立今池小学校（歩行補助器）

2月15日号の「共同募金寄付者紹介」記事において、寄付者の法人名（3ページ篠目中学校区）に誤りがございました。お詫びして訂正いたします。

誤 峰澤鋼機（株）

正 (株) MINEZAWA

中古自転車・車いす 格安販売中

ママチャリ・子ども用・通学用など



古物商：愛知県公安委員会543831302400

安城市東新町9-25
9:30～18:30 不定休

お問い合わせは
0566-77-2330

自転車・車いすの無料ひきとりします！



社協だよりの題字デザイン募集にたくさんのご応募ありがとうございました。いよいよ次号、入選者の発表です！



あんじょう 社協だより
'19 3/15

安城市社協ウェブサイト
<https://www.anjo-shakyo.or.jp/>